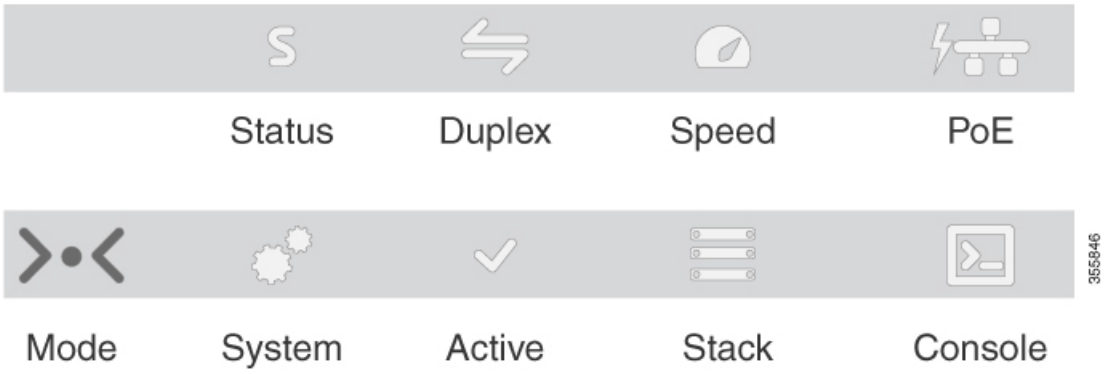
スイッチ LED

- LED （1 ページ）
- コンソール LED （2 ページ）
- システム LED （2 ページ）
- マスター LED （3 ページ）
- STACK LED （3 ページ）
- PoE LED （5 ページ）
- ポート LED とモード （5 ページ）
- ビーコン LED （8 ページ）
- RJ-45 コンソール ポート LED （9 ページ）
- ファン LED （9 ページ）
- アップリンク ポート LED （9 ページ）

LED

LED を使用することで、スイッチの動作やパフォーマンスをモニタできます。

図 *1* : スイッチの前面パネル *LED*



コンソール LED

コンソール LED は、USB コンソール ポートまたは Bluetooth コンソールが有効になっているかどうかを示します。

表 *1:* コンソール *LED*

LED	色	説明
コンソール	グリーンに点灯	USB ミニタイプ B コンソール ポートが有効です。
	消灯	USB ケーブルが接続されていません

システム LED

表 *2:* システム *LED*

色	システム ステータス[しすてむすてーたす]
消灯	システムの電源が入っていません。
グリーン	システムは正常に動作しています。
グリーンに点滅	システムがソフトウェアをロードしています。
オレンジ	システムに電力が供給されていますが、正常に動作していません。
オレンジに点滅	次のいずれかで障害が発生しています • ネットワーク モジュール（トラフィックと無関係） • 電源モジュール • ファン モジュール

マスター LED

表 *3 :* マスター *LED*

色	説明
消灯	スイッチはマスター スイッチではありません。
グリーン	スイッチがスタック マスターであるか、スタンドアロン スイッチです。
グリーンでゆっくりと点滅	スイッチはスタック スタンバイ モードです。
オレンジ	スタック マスター スイッチの選択中にエラーが生じたか、別のタイプのスタック エラーが生じています。

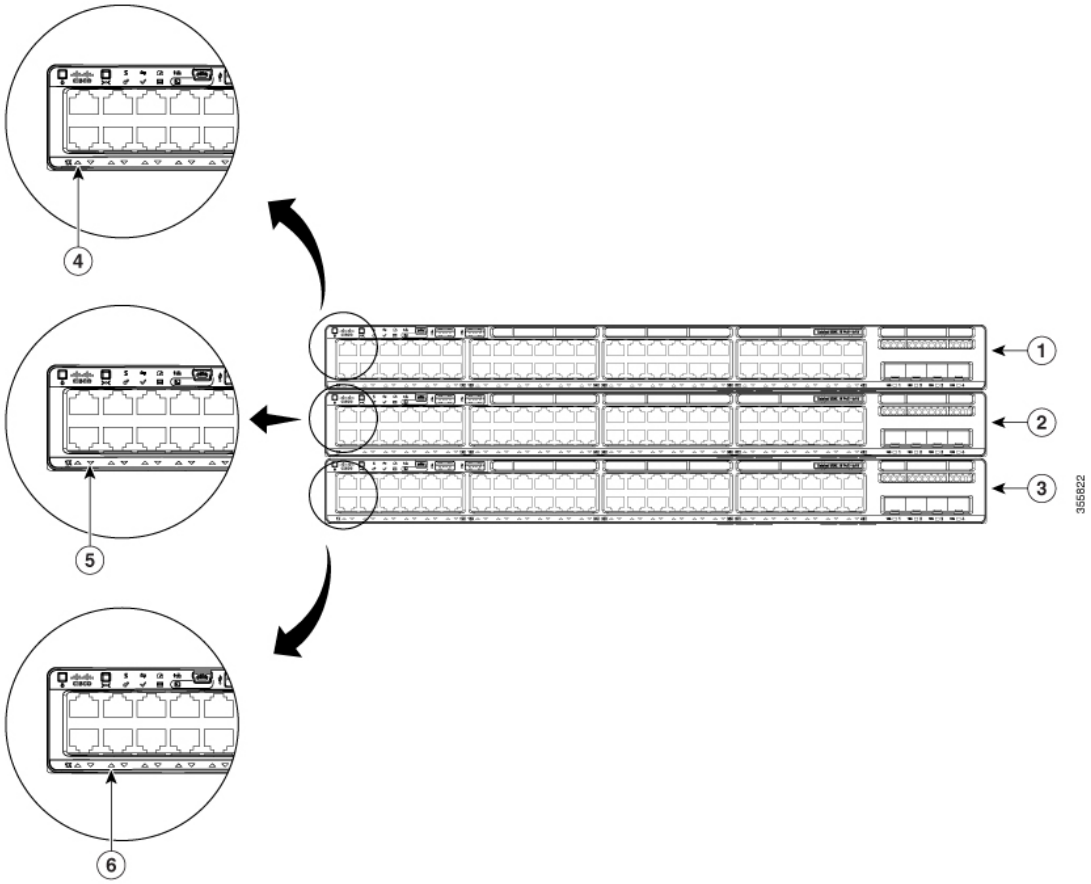
STACK LED

STACK LED には、スタックのメンバ スイッチのシーケンスが示されます。最大で 8 台のスイッチを同じスタックのメンバーにすることができます。1 ～ 8 番目のポート LED は、スタック内のスイッチのメンバ番号を示します。

図 *2 : STACK LED*

次の図は、各スイッチについて点灯する LED を示します。[Mode] ボタンを押して [STACK LED] を選択すると、各スイッチについて、対応するポートの LED がグリーンで点滅します。たとえば、スイッチ 1 については、ポート 1 がグリーンに点滅し、残りの LED は消灯します。スイッチ 2 については、ポート 2 がグリーンに点滅し、残りの LED は消灯します。スタック内のその他のスイッチについても、同じ動作が発生します。

スイッチ LED



1	スタック メンバ 1	4	LEDがグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ1であることを示します。
2	スタック メンバ 2	5	LEDがグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ2であることを示します。
3	スタック メンバ 3	6	LEDがグリーンに点滅した場合は、スタックのスイッチ3であることを示します。

PoE LED

PoE LED は、PoE モードが PoE または PoE+ のうち、いずれのステータスであるかを示します。

表 *4 : PoE LED*

色	説明
消灯	PoE モードが選択されていません。10/100/1000 ポートで、電力供給の遮断または障害は発生していません。
グリーン	PoE モードが選択されており、ポート LED に PoE モードのステータスが示されています。
オレンジに点滅	PoE モードが選択されていません。10/100/1000 ポートの少なくとも 1 つに電力が供給されていないか、または 10/100/1000 ポートの少なくとも 1 つで PoE モード障害が発生しています。

ポート LED とモード

各イーサネット ポート、1 ギガビット イーサネット モジュール スロット、および 10 ギガビット イーサネット モジュール スロットには、ポート LED があります。ポート LED は、グループとして、または個別に、スイッチに関する情報と個別のポートに関する情報を表示します。ポート LED に表示される情報のタイプは、ポート モードによって異なります。

モードを選択または変更するには、目的のモードが強調表示されるまで MODE ボタンを押します。ポート モードを変更すると、ポートの LED カラーの意味も変わります。

スイッチ スタックを構成するどのスイッチで MODE ボタンを押しても、すべてのスタック スイッチの表示が選択したモードに変更されます。たとえば、アクティブ スイッチの MODE ボタンを押して SPEED LED 表示にすると、スタックを構成する他のすべてのスイッチも SPEED LED 表示になります。

表 *5 :* ポート モード *LED*

モード LED	ポート モード	説明
STAT	ポート ステータス	ポートのステータスを示します。これは、デフォルトのモードです。
SPEED	ポート速度	ポートの動作速度（10、100、または 1000 Mb/s）を示します。
DUPLX	ポートのデュプレックス モード	ポートのデュプレックス モード（全二重または半二重）を示します。

スイッチ LED

モード LED	ポート モード	説明
ACTV	アクティブ	アクティブ スイッチのステータスを示します。
STACK	スタック メンバ ステータス StackWise ポート ステータス	スタック メンバのステータスを示します。 StackWise ポートのステータスを示します。STACK LED （3 ページ）を参照してください。
PoE[1]	PoE+ ポート ステータス	PoE+ ポートのステータスを示します。

[1] PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

表 *6:* 各モードにおける *LED* の色と意味

ポート モード	ポート LED のカラー	意味
STAT（ポート ステータス）	消灯	リンクが確立されていないか、ポートが管理上の理由でシャットダウンされました。
	グリーン	リンクが存在しますが、アクティビティがありません。
	グリーンに点滅	アクティブな状態です。ポートがデータを送信または受信しています。
	グリーンとオレンジに交互に点滅	リンク障害が発生しています。エラーフレームが接続に影響を与える可能性があります。大量のコリジョン、CRC エラー、アライメント/ジャバーエラーなどがモニタされ、リンク障害が表示されています。
	オレンジ	ポートがスパニングツリープロトコル（STP）によってブロックされており、データを転送していません。 ポートの再設定後、STP がスイッチのループの有無を確認している間、ポート LED は最大 30 秒間、オレンジに点灯することがあります。

スイッチ LED

ポート モード	ポート LED のカラー	意味
SPEED	**10/100/1000/SFP ポート**	
	消灯	ポートは 10 Mb/s で動作しています。
	グリーン	ポートは 100 Mb/s で動作しています。
	グリーンのシングル フラッシュ（100ms オン、1900 ms オフ）	ポートは 1000 Mb/s で動作しています。
	アップリンク ポート	
	消灯	ポートは動作していません。
	グリーンに点滅	ポートは最大 10 Gb/s で動作しています。
DUPLX（デュプレックス）	消灯	ポートは半二重で動作しています。
	グリーン	ポートは全二重で動作しています。
ACTV（データ アクティブ スイッチ）	消灯	このスイッチはアクティブ スイッチではありません。 （注） スタンドアロン スイッチの場合、この LED は消灯しています。
	グリーン	このスイッチはアクティブ スイッチです。
	オレンジ	アクティブ スイッチの選択中にエラーが発生しました。
	グリーンに点滅	スイッチは、データ スタックのスタンバイ メンバーであり、現在のアクティブ スイッチで障害が発生した場合にアクティブ スイッチとなって処理を引き継ぎます。
STACK （スタック メンバー）	消灯	そのメンバ番号に対応するスタック メンバがありません。
	グリーンに点滅	スタック メンバの番号です。
	グリーン	他のスタック メンバー スイッチのメンバー番号です。

ポート モード	ポート LED のカラー	意味
PoE+[2]	消灯	PoE+ はオフです。 AC 電源から電力が供給されている装置をスイッチ ポートに接続しても、ポート LED は点灯しません。
	グリーン	PoE+ がオンになっています。LED がグリーンに点灯するのは、スイッチポートが電力を供給している場合です。
	グリーンとオレンジに交互に点滅	受電デバイスへの供給電力がスイッチの電力容量を超えるため、PoE+ が無効になっています。
	オレンジに点滅	PoE+ に障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、PoE+ はオフになっています。 **注意** 不適合なケーブルまたは受電デバイスを PoE+ ポートに接続すると、PoE+ 障害が発生します。シスコ独自規格の IP Phone およびワイヤレス アクセス ポイント、または IEEE 802.3af に準拠した装置を PoE+ ポートに接続するには、必ず規格に適合したケーブル配線を使用してください。PoE+ 障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
	オレンジ	そのポートの PoE+ がディセーブルになっています。 （注） PoE+ はデフォルトでイネーブルになっています。

[2] PoE または PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

ビーコン LED

UID およびビーコン LED は、管理者がスイッチに注意が必要なことを示すときに点灯できます。管理者がスイッチを識別するために役立ちます。ビーコンをオンにするは、スイッチの前面パネルの UID ボタンを押すか、CLI を使用します。スイッチの前面および背面パネルに青色のビーコンがあります。前面パネルの青色のビーコンは [UID] と表示されたボタンであり、背面パネルのビーコンは [BEACON] と表示された LED です。

カラー/ステート	説明
青色の点灯	システムに注意が必要であることをオペレータに示しています。

RJ-45 コンソール ポート LED

表 *7 : RJ-45* コンソール ポート *LED*

色	RJ-45 コンソール ポートのステータス
消灯	RJ-45 コンソールがディセーブルになっています。USB コンソールはアクティブです。
グリーン	RJ-45 コンソールがイネーブルになっています。USB コンソールがディセーブルになています。

ファン LED

表 *8 :* ファン *LED* インジケータ

カラー/ステート	説明
消灯	ファンに電力が供給されていません。ファンは停止しています。
グリーン	すべてのファンは正常に動作しています。
オレンジ	1 つ以上のファンでタコメータの障害が発生しました。
赤	1 つ以上のファンのタコメータ障害が最大限度を超えました。

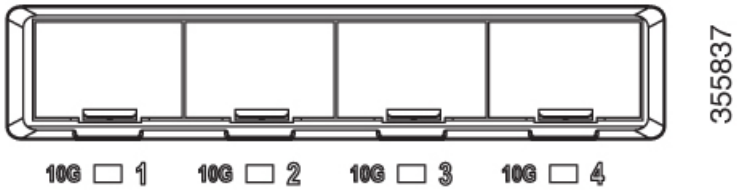
アップリンク ポート LED

アップリンク ポートにはさまざまなステータス LED があります。各ポート LED は、その SFP および SFP+ モジュールのステータスに応じてラベル付けされています。

- SFP ポートにはラベル名称 G が使用されています。ここで、G = 1 ギガビットです。G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。
- SFP+ ポートにはラベル名称 10G が使用されています。ここで、10G = 10 ギガビットです。10G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。SFP+ モジュール ポートでは、SFP+ モジュールと SFP モジュールの両方がサポートされます。

スイッチ LED

図 *3 : SFP+* ポートの *LED*



色	ネットワーク モジュールのリンク ステータス
消灯	リンクはオフです。
グリーン	リンクはオンですが、アクティビティがありません。
グリーンに点滅	リンク上にアクティビティがあります。エラーなく動作しています。 （注） 制御トラフィックがほとんど存在しない場合、LED がグリーンに点滅します。
オレンジに点滅	リンクに障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、リンクはオフになっています。 **注意** リンクの障害は、適合しないケーブルを SFP/SFP+ ポートに接続すると発生します。Cisco SFP/SFP+ ポートには、必ず規格に適合したケーブルを接続してください。リンク障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
オレンジ	SFP/SFP+ のリンクが無効になっています。